

令和2年度対エチオピア無償資金協力「経済社会開発計画」署名式

2020年7月23日、アディスアベバ市において、松永大使とアーメド財務大臣との間で、15億円の無償資金協力「経済社会開発計画」に関する書簡の署名式が行われました。この計画は、新型コロナウイルス感染拡大が深刻な状況にあるエチオピアに対して医療機材を供与することにより、同国の感染症対策及び保健・医療体制の強化を図るものです。

署名式典の中で、松永大使は、我が国の対エチオピア支援の重点分野の一つである保健分野への本支援は、2019年8月に開催した第7回アフリカ開発会議（TICAD7）で表明したユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）拡大とアフリカ健康構想の推進につながるものである旨述べ、エチオピアの人々の健康に寄与できることの喜びを表明しました。また、アーメド財務大臣から我が国の支援に対する謝辞が述べられました。



アーメド財務大臣と松永大使によるE/N署名



E/N 署名後のアーメド財務大臣と松永大使